

月間三賞受賞者

<努力賞>

- 窪田 健太さん…自分で洗顔に取り組む事ができています。
- 平山 和子さん…ビーズ作りを続ける事ができています。
- 隈元 利彦さん…以前に比べ、散髪がスムーズにできるようになりました。
- 田中 國枝さん…自主的にトイレに行き、排泄をすませる事ができました。
- 里 優子さん…自分でダンスからエプロンを持って来る事ができています。
- 朝谷 テツミさん…歩行補助具を使用し、移動を頑張って取り組んでいます。
- 政 みさ子さん…食堂掃除の終わりの挨拶を大きな声で言う事ができました。
- 碩 友美さん…母の日のプレゼントを落ち着いて渡す事ができました。
- 西 順子さん…ペットボトルのラベル剥しがとても丁寧です。

<親切賞>

- 森山 麻李亜さん・最上 順子さん
…友達の布団を片付けてくれています。
- 渡 幸子さん…友達とのコミュニケーションがとれるようになりました。
- 森山 真智代さん…雰囲気を見て、支援員に気遣いの言葉をかけられました。
- 中田 茂代さん…リフォーム棟のトイレが詰まっている事を支援員に知らせてくれました。
- 西 順子さん…作業から帰る際、友達と握手してくれます。
- 中江 公三さん…ストックヤードの作業で、他の持ち場の仕事を手伝い、ペットボトルの蓋をペンチで外してくれます。
- 東條 和三さん…自分から進んで仕事場の掃除をしています。
- 伊元 サチ子さん…地震があった事をテレビで知り、周りの利用者に伝えてくれました。

<奉仕賞>

- 生野 由子さん…朝、就労出勤時、本館入り口のスリッパをきれいに並べてくれています。
- 用 得美さん…食事配膳を手伝ってくれました。
- 森山 真智代さん…食堂の壁面作りを頑張ってくれています。



フレンドだより

〇楽しいひと時をおかとうございませす ~奄美屋宮歌まつり~

4月7日(日)奄美川商ホールでありました「奄美屋宮歌まつり」に愛の浜園も招待され、フレンド利用者20余名が参加させていただきました。懐かしい名曲と、新民謡や島唄に触れ、皆さんとても楽しいひと時を過ごされました。また、以前愛の浜園を利用されていた友だちにも再会し「元気?また会おうね」と懐かしそうに皆さん挨拶をしていました。翌日もその熱が冷めやらず、朝食時にも歌を口ずさんでいた利用者さんもいらしたようです。奄美屋宮さん、スタッフの方々、とても楽しい時間をプレゼントしていただきありがとうございます。

〇感謝の気持ちをカードにのせて

フレンドは11人の世話人さんがいます。

主に食事や、利用者の身の回りの世話等を中心に支援を行っています。5月、女性利用者さんと榮支援員で感謝の気持ちを込めてメッセージカードを作成しました。フレンドの利用者さんにとって世話人さんは1番身近な存在であり、世話人さんも利用者の皆さんを家族と思ひ支援をしてくれています。感謝の気持ちを込めたメッセージカードは、お互いの中にある絆を改めて実感させてくれたようです。フレンドの利用者さんにとって、グループホームフレンドは「家」です。1日の仕事や活動を終えて「帰ってくる場」であるフレンドは、体と心がゆっくり休まる場所、そんな雰囲気や環境を作ってくれる世話人さんと協力しながらこれからも作り上げていきたいと思ひます。(記事:フレンド支援員一同)



鹿児島県障がい者スポーツ大会出場

中江 公三さん 永田 三十六さん

見事!!第2位銀メダル獲得!!

5月19日(日)第18回鹿児島県障がい者スポーツ大会が開催されました。私は、今回初めて引率で参加しました。利用者で参加されたのは、中江公三さんと永田三十六さんのお二人です。当日の天候は、晴れてはいたものの、アキュラシーには難敵な風が強く吹き、なかなか輪の中に入ってくれませんでした。お二人とも、練習にあまり取り組む事ができず、緊張している様子が見られました。こちらが見守る中、中江さんが競技に臨み、続いて、永田さんも…。こちらの緊張はよそに力を発揮され、無事競技を終えました。結果はなんと…お二人とも2位、銀メダルを獲得!! 風の影響で、金メダルには及びませんでしたが、お二人とも、満足そうな笑顔でメダルを前に記念撮影を行いました。その晩の夕食は、好きなご飯と頑張られたご褒美の1杯のビールをゴクリ。その時の笑顔もとても素敵でした。夕飯の帰りにいつもはできない、散歩を提案すると、「うん、歩こう。」、歩いていると、永田さんが夜空を見上げて、「あ、月が出ている。月を眺めるのもいいね。三日月。』『いや、半月だから。』と、心の中で突っ込みを入れ、永田さんのその言葉を聞いて、『支援冥利に尽きるな。』と、心の中でそう思う今回のスポーツ大会の引率でした。(記事:松原(世))

